

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

徳山下松港埠頭保安設備の合同点検を実施しました ～徳山下松港におけるテロ対策の強化に向けて～

■ 徳山下松港埠頭保安設備の合同点検を実施（1月30日）

国際的な連続テロ事案の発生や、ラグビーワールドカップ2019日本開催、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催なども踏まえ、テロ対策の一層の強化が求められています。徳山下松港においても、徳山下松港港湾保安委員会等において関係機関と連携しテロ対策に取り組んできたところです。

中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所では、関係機関と連携し、不審者の侵入を防止するための設備（埠頭保安設備）の合同点検を実施しました。

【開催の概要】

- 日 時 : 平成31年1月30日(水) 15時～
 開催場所 : 徳山下松港新南陽岸壁（周南市臨海町）
 参加機関 : 徳山海上保安部、門司税関 徳山税関支署、広島入国管理局 周南出張所、中国運輸局 山口運輸支局、周南警察署、周南市消防本部、山口県周南港湾管理事務所、中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所
 参加人数 : 19人
 点検内容 : ①侵入防止フェンス外観の確認
 ②クリアゾーン（見通し）の確認
 ③ゲートでの出入管理状況確認（本人・所属・目的の3点確認）



合同点検開催状況



侵入防止フェンス確認状況

宇部港湾・空港整備事務所では、今後とも関係機関と連携して港湾強化の取り組みを進めてまいります。